

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	1218	我山・出屋敷・比土・古郡簡易水道再編推進事業(単独)	会計	04	簡易水道事業特別会計
基本施策	21	安全でおいしい水道水を安定供給する	款	01	簡易水道費
			項	02	簡易水道整備事業費
			目	02	統合簡易水道整備事業費
担当部課名		施設課	細目	101	統合簡易水道整備費
作成者氏名	西山治良	連絡先	細々目	06	我山・出屋敷・比土・古郡簡易水道再編推進事業

事業の計画・内容

整備目的	上野上水道第8次拡張事業計画に基づく、統合簡易水道施設整備事業の一環として、我山ほか3つの簡易水道を上水道供給に向けて水道施設整備を行い水道水の安定供給を図る。	整備内容	1 整備面積等 2 規模・構造 3 総事業費(千円)	我山・出屋敷・比土・古郡 地区 527戸数 1,571人 126,354
------	--	------	----------------------------------	--

投入資源

投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)	根拠法令・要綱等 関連事業					
		0.2	0.1	1						
	人件費合計(A)	1,440	720	7,200						
支出内訳(千円)	事業費(B)	41,137	6,000	16,200						
	委託料	185			事業年度 開始年度 平成 16 年度 終了年度 平成 19 年度					
	工事請負費	37,053	5,700	16,170						
	原材料費	3,699								
	その他	200	300	30						
合計(A+B)		42,577	6,720	23,400	進捗状況 年度 H17 H18 H19 H20 H21					
財源内訳(千円)	特定財源	国県支出金								
		地方債								
		受益者負担								
		その他特財	6,581	2,000						
	一般財源		35,996	4,720	17,732					
上記 ~ に関する特記事項										
					進捗率	82.4	88.2	100		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
我山ほか3つの簡易水道を上水道に統合できれば国補事業との関係・差異を明確にした指標が望ましい	上水道の普及率の向上。漏水管の解消。	平成 19 年度 100%
管路老朽による漏水発生回数	12回	0

事業開始時からの状況変化等

簡易水道施設の老朽化が進み、漏水等の事故がいつ発生してもおかしくない状況である。地域住民に安全で良質な水道水の安定供給が責務である。計画通り第8次拡張事業を進めることが必要である。
--

評価	必要性	4	水道利用者に対し安心して使用できる水道水を供給することができる。漏水管の敷設替えは、濁水を解消し、漏水防止に有効である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		